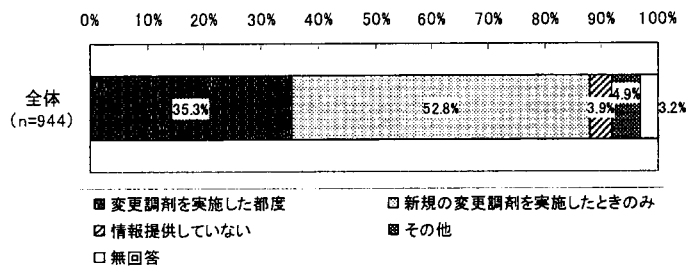
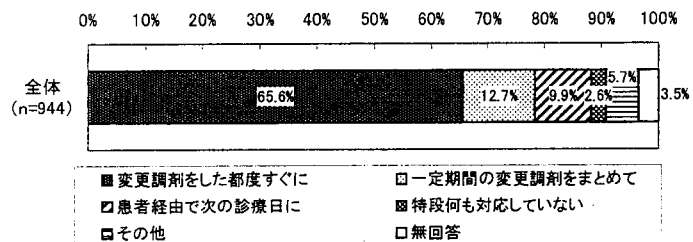


⑥医療機関との連携

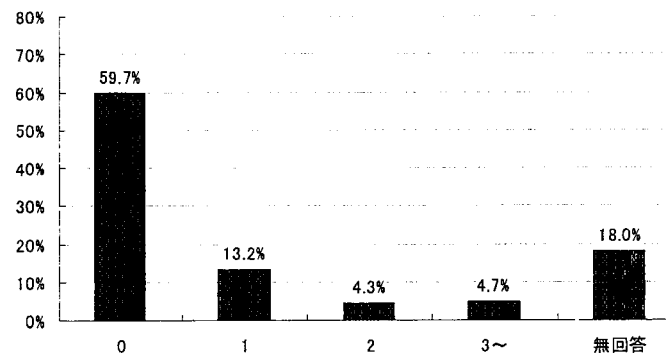
図表 40 後発医薬品への変更調剤に係る医療機関（医師）への情報提供の頻度



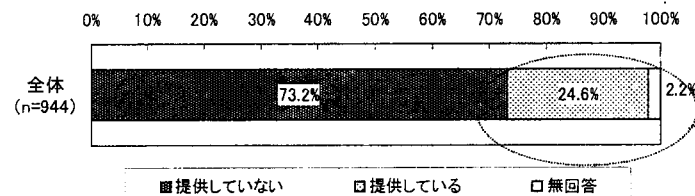
図表 41 後発医薬品への変更調剤に係る医療機関（医師）への情報提供のタイミング



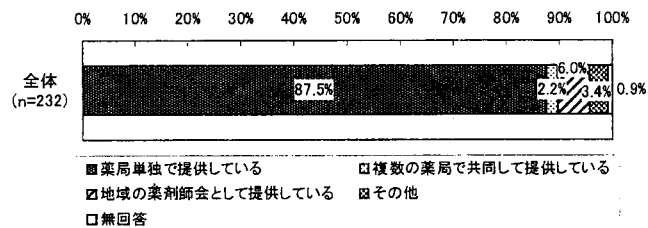
図表 42 後発医薬品への変更調剤について情報提供不要の取り決めを行っている医療機関数 (n=944)



図表 43 後発医薬品のリストの近隣医療機関（医師）への提供状況

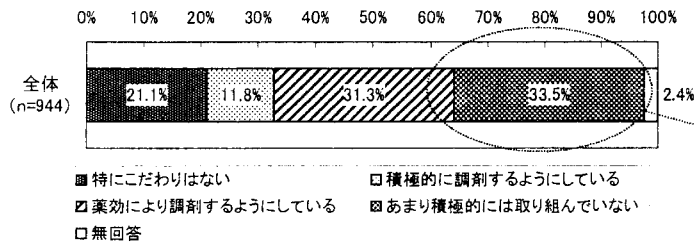


図表 44 後発医薬品のリストの近隣医療機関（医師）への提供方法

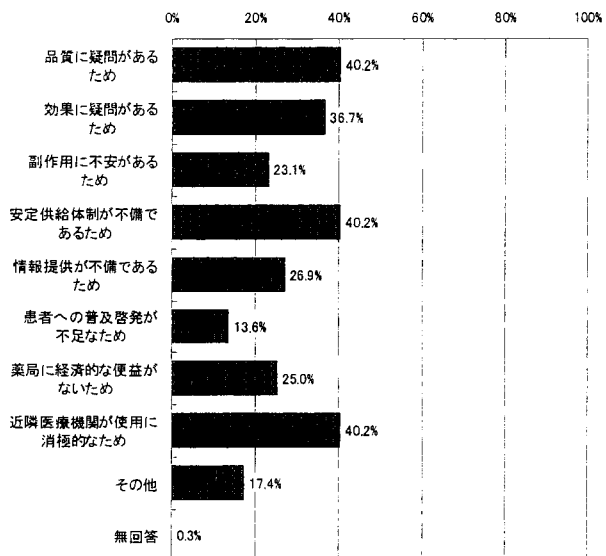


⑦後発医薬品調剤に関する考え方

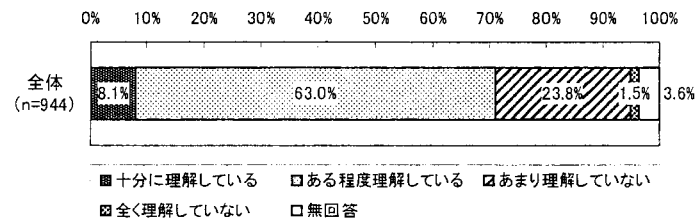
図表 45 後発医薬品調剤に関する考え方



図表 46 後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的に取り組まない理由 (複数回答、n=316)



図表 47 後発医薬品の品質保証の方法についての理解状況



⑧後発医薬品に変更して調剤した処方せんに係る薬剤料の状況 (様式2の分析)

図表 48 12/8~14に後発医薬品に変更して調剤された処方せん (7,076枚) の状況

	平均値	標準偏差	中央値
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料(A) (点)	754.5	1071.9	392.0
実際に調剤した場合の薬剤料(B) (点)	582.2	878.3	280.0
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料に占める、実際に調剤した薬剤料の割合(B/A) (%)	77.2	81.9	71.4

図表 49 患者一部負担金割合別にみた、12/8~14に後発医薬品に変更して調剤された処方せん (7,076枚) の状況

	患者一部負担金割合					
	全体	0割	1割	2割	3割	10割
処方せん枚数(枚)	7,076	404	1,944	206	4,506	10
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料(A) (点)	754.5	740.0	941.7	241.1	700.0	176.1
実際に調剤した場合の薬剤料(B) (点)	582.2	637.6	752.4	191.2	522.8	119.8
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料に占める、実際に調剤した薬剤料の割合(B/A) (%)	77.2	86.2	79.9	79.3	74.7	68.0

(注) 患者一部負担金割合の「全体」には、患者一部負担金割合が不明だった処方せん6枚が含まれる。

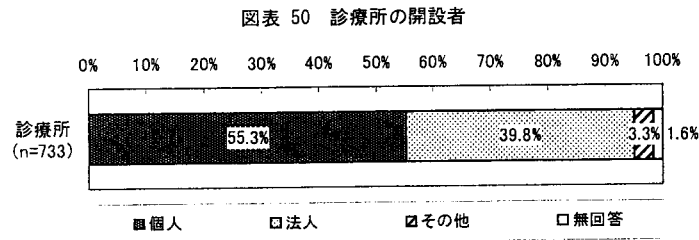
(3) 診療所・病院・医師調査の結果概要

【調査対象等】

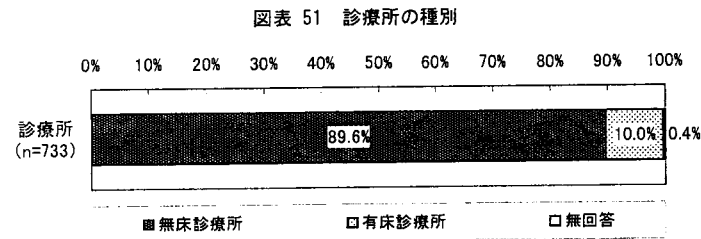
- 診療所調査  
調査対象：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した一般診療所  
回答数：733 施設  
回答者：開設者・管理者
- 病院調査  
調査対象：全国の実験院の中から無作為に抽出した病院  
回答数：326 施設  
回答者：開設者・管理者
- 医師調査  
調査対象：上記、「病院調査」の対象施設で外来診療を担当する医師  
1施設につき、診療科の異なる医師2名  
回答数：431人

①診療所の施設属性

1) 診療所の開設者

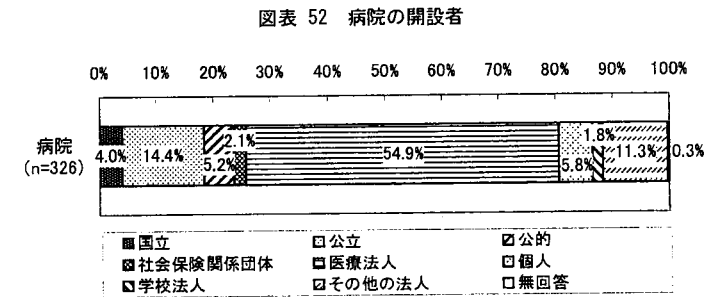


2) 診療所の種別

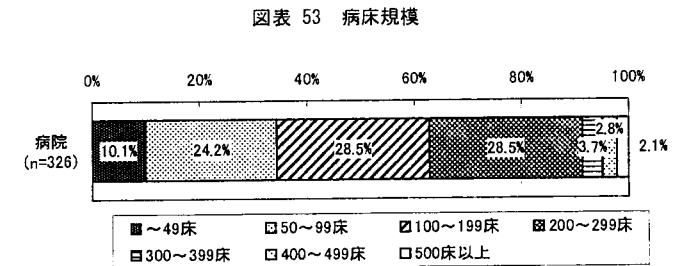


②病院の施設属性

1) 病院の開設者

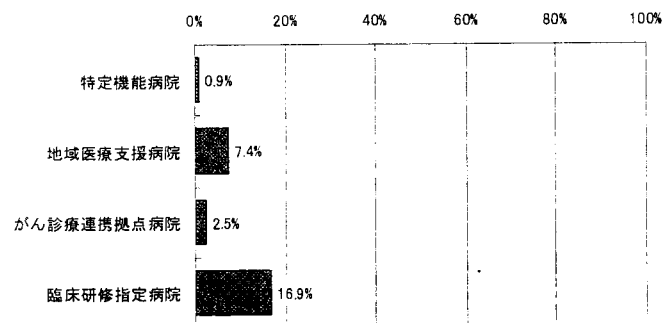


2) 病院の病床規模



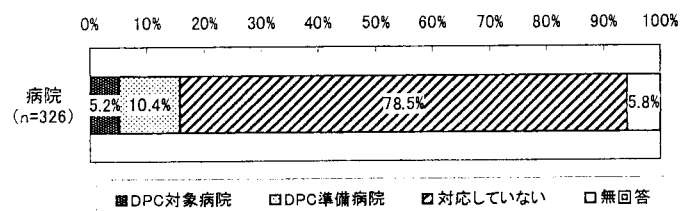
3) 病院の種別

図表 54 病院の種別（複数回答、n=326）



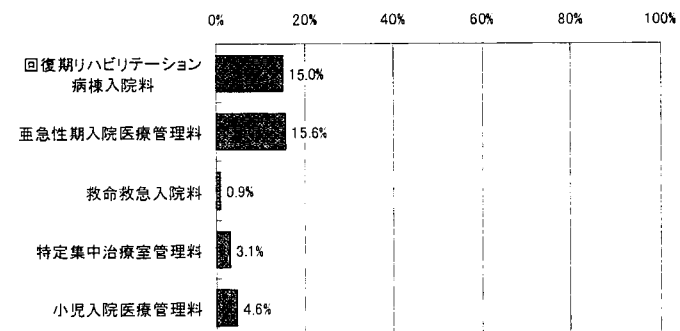
4) DPCの対応状況

図表 55 DPC対応状況



5) 特定入院料の状況

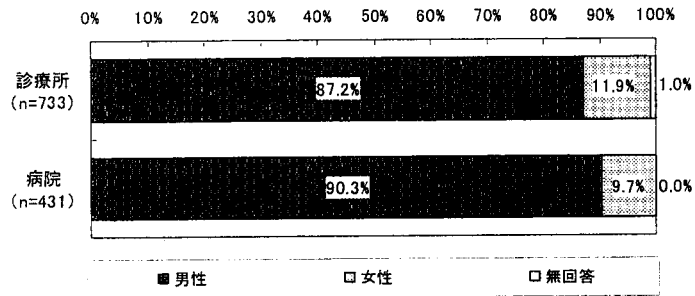
図表 56 特定入院料の状況（複数回答、n=326）



③ 医師の属性

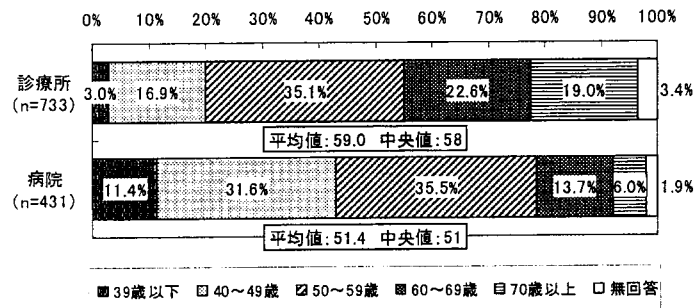
1) 医師の性別

図表 57 医師の性別



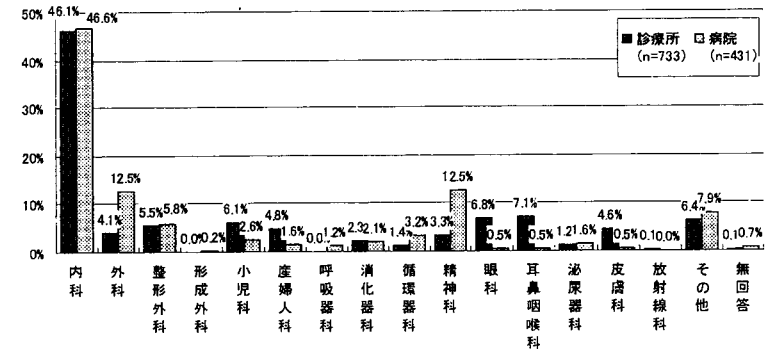
2) 医師の年齢

図表 58 医師の年齢



3) 医師の主たる担当診療科

図表 59 医師の主たる担当診療科



④診療所・病院の診療体制

図表 60 常勤の医師数・薬剤師数

(単位：人)

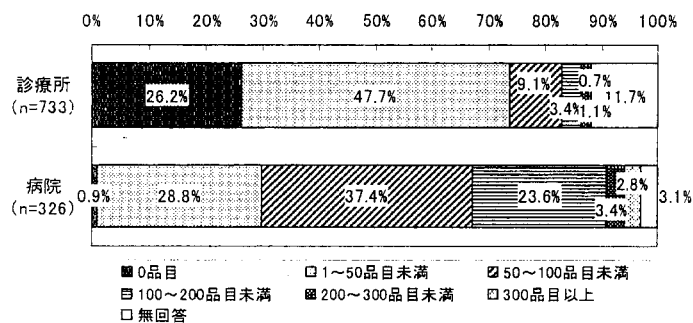
		平均値	標準偏差	中央値
診療所 (n=708)	医師数	1.2	0.7	1.0
	薬剤師数	0.1	0.4	0.0
病院 (n=318)	医師数	16.3	36.9	8.1
	薬剤師数	4.4	5.7	3.0

⑤診療所・病院における医薬品の備蓄状況

図表 61 医薬品の備蓄状況

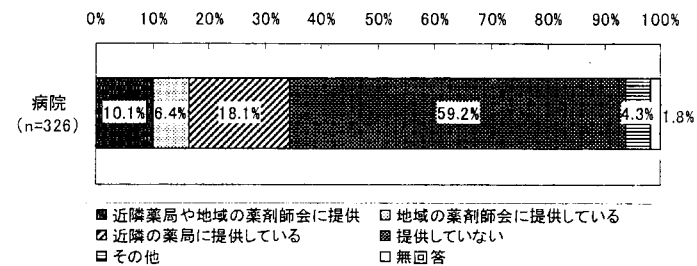
	診療所 (n=733)			病院 (n=326)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医薬品備蓄品目数 (品目)	123.4	136.5	74.5	711.9	384.3	618.0
②うち、後発医薬品の備蓄品目数 (品目)	25.3	52.5	7.0	86.0	73.2	70.0
③ ②/①	20.5%		9.4%	12.1%		11.3%

図表 62 後発医薬品の備蓄状況



⑥病院で使用している後発医薬品リストの提供状況

図表 63 病院で使用している後発医薬品リストの提供



⑦入院患者に対する後発医薬品の使用状況等

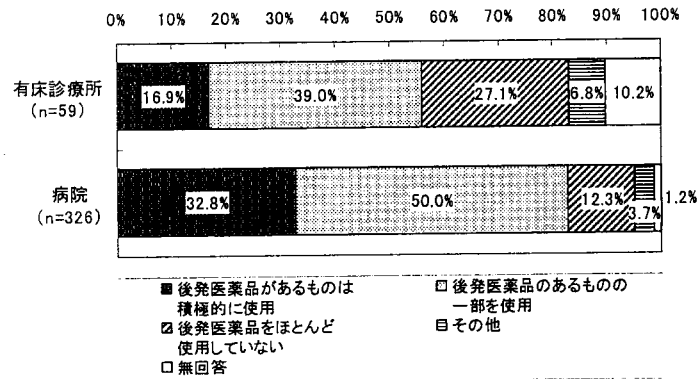
1) 1か月の平均在院患者数

図表 64 平均在院患者数（平成 20 年 12 月 1 か月間）

	診療所 (n=66)			病院 (n=296)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1 か月間の平均在院患者数(人)	5.0	6.1	1.5	137.5	122.1	109.8

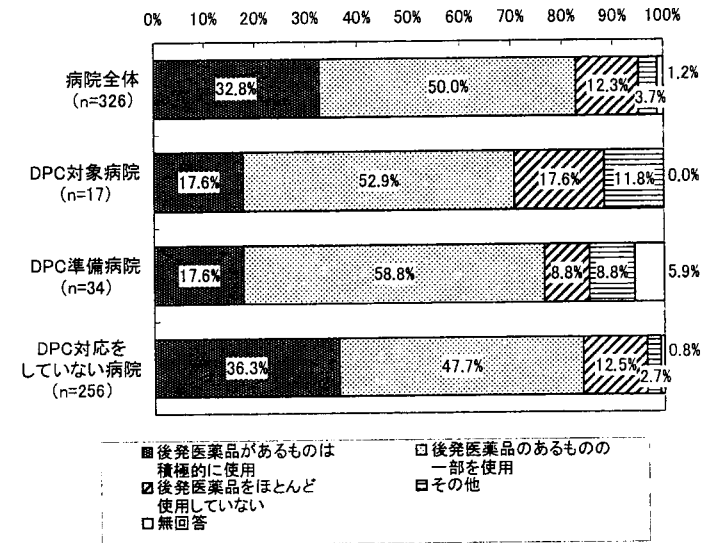
2) 入院患者に対する後発医薬品の使用状況

図表 65 入院患者に対する後発医薬品の使用状況



(注) 有床診療所については、平成 20 年 12 月 1 か月間の平均在院患者数が「0」であった施設を除いて集計した。

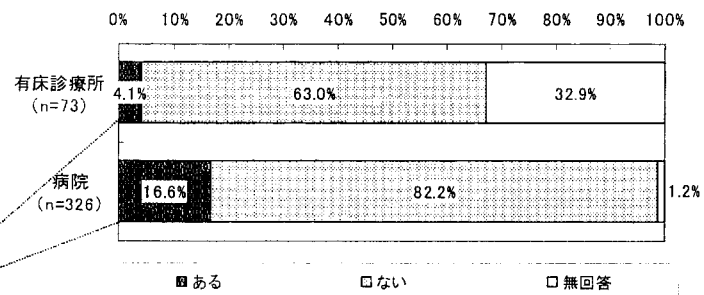
図表 66 病院における入院患者に対する後発医薬品の使用状況（DPC対応状況別）



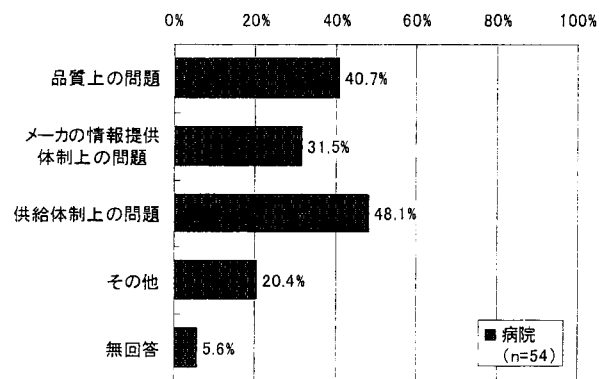
(注) 「病院全体」には、「DPC対応状況」について無回答であった 19 施設が含まれる。

3) 入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験の有無

図表 67 入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験の有無



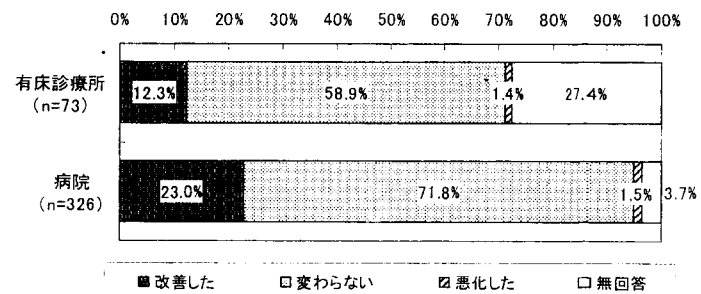
図表 68 「入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験がある」と回答した施設における、後発医薬品使用で生じた問題（複数回答）



(注) 有床診療所 3件の回答内訳は、「品質上の問題」が 1件、「供給体制上の問題」が 2件であった。

4) 1年前と比較した入院患者に対する後発医薬品の供給体制

図表 69 1年前と比較した入院患者に対する後発医薬品の供給体制

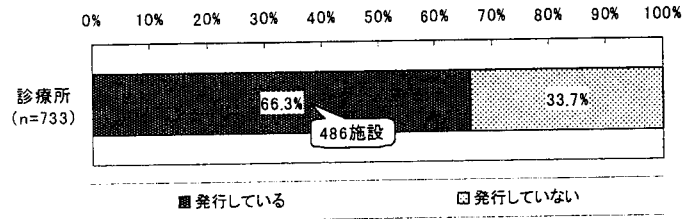




⑧ 院外処方における後発医薬品の使用状況

1) 診療所における院外処方せん発行状況

図表 70 診療所における院外処方せん発行状況



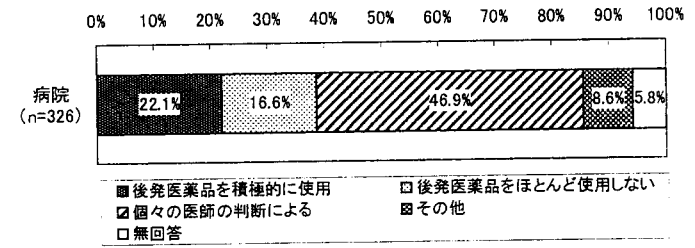
2) 外来診療の状況

図表 71 診療所・病院における外来診療の状況

	診療所 (n=733)			病院 (n=326)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
① 1 か月間の外来診療実 日数(日)	19.8	3.9	20.0	21.3	3.8	22.0
② 1 か月間の外来延べ患 者数(人)	1,380.5	1,201.6	1,069.0	4,307.4	5,766.3	2,561.0
③ 1 か月間の院外処方せ ん発行枚数(枚)	802.9	860.4	645.0	2,134.7	3,079.1	1,152.5

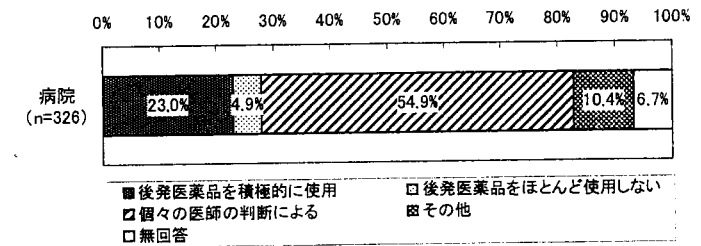
3) 病院における外来患者への院内投薬に際しての後発医薬品使用に関する施設としての対応方針

図表 72 病院における外来患者への院内投薬に際しての後発医薬品使用についての施設としての対応



4) 病院における外来患者に院外処方せんを発行する際の後発医薬品使用についての施設としての対応方針

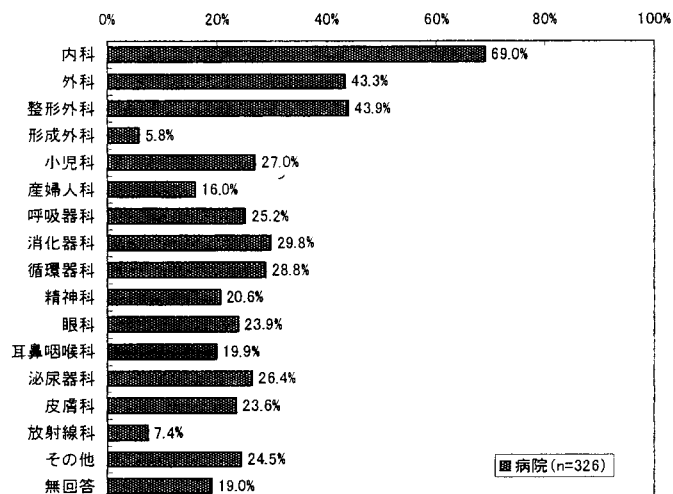
図表 73 病院における外来患者に院外処方せんを発行する際の後発医薬品使用についての施設としての対応



(注) 「後発医薬品を積極的に使用」とは、後発医薬品の銘柄処方のほか、院外処方せんの「後発医薬品への変更不可」欄に署名等を行わない場合を含む。

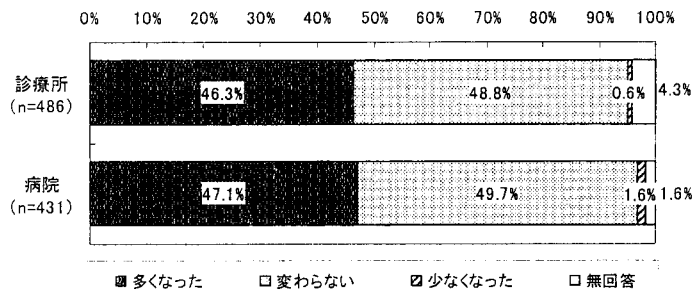
5) 病院における院外処方せんを発行している診療科

図表 74 病院における院外処方せんを発行している診療科（複数回答）



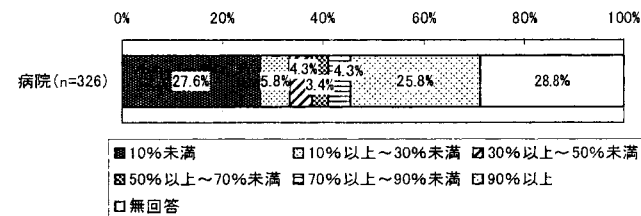
6) 外来診療における後発医薬品の処方の変化（1年前と比較して）

図表 75 外来診療における後発医薬品の処方の変化（1年前と比較して）（医師ベース）



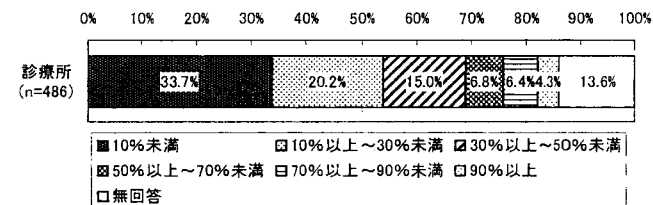
7) 院外処方せんのうち、後発医薬品を銘柄指定した処方せんの発行状況

図表 76 病院における、院外処方せんのうち後発医薬品を銘柄指定した処方せんまたは「後発医薬品への変更不可」欄に署名等をしなかった処方せんの割合（平成20年12月1か月間）



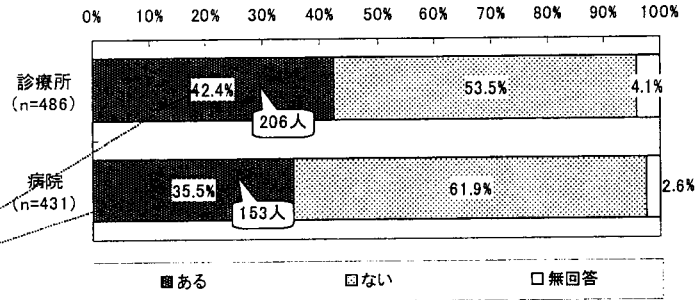
(注) 無回答が多いのは、院外処方せんを発行していない医療機関が含まれているため。

図表 77 診療所における、院外処方せんのうち後発医薬品を銘柄指定した処方せんの割合（医師ベース、平成20年12月1か月間）

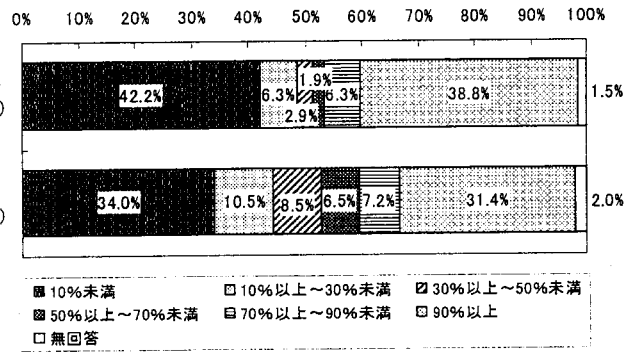


8) 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した処方せんの発行経験（平成20年4月以降）

図表 78 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した処方せんの発行経験の有無（医師ベース）

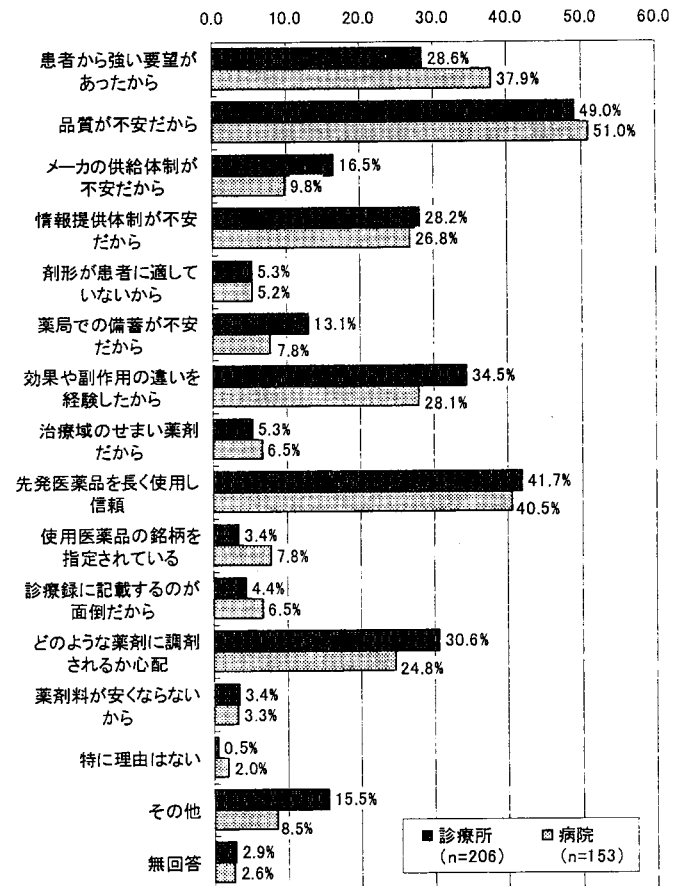


図表 79 院外処方せん枚数全体に占める、「変更不可」欄に署名した処方せんの割合（医師ベース）



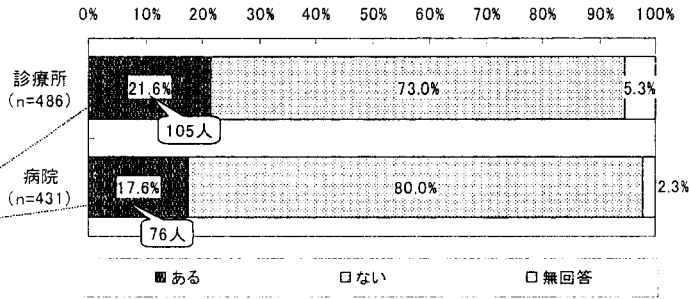
9) 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した理由

図表 80 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した理由（医師ベース、複数回答）

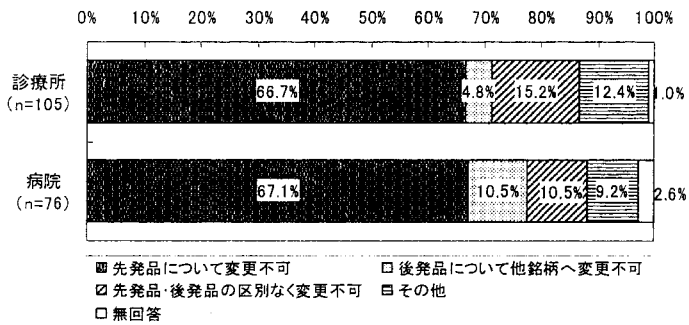


10) 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への「変更不可」と記載した処方せんの発行経験

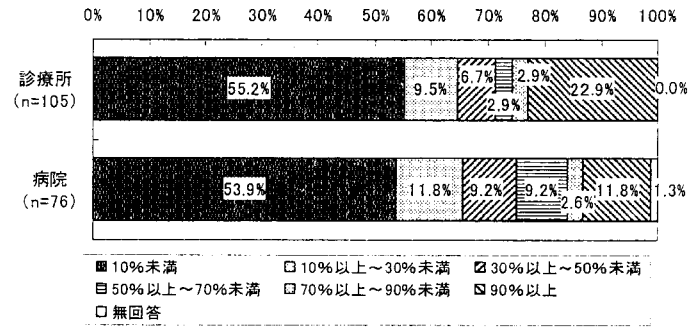
図表 81 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への「変更不可」と記載した処方せんの発行の有無（医師ベース）



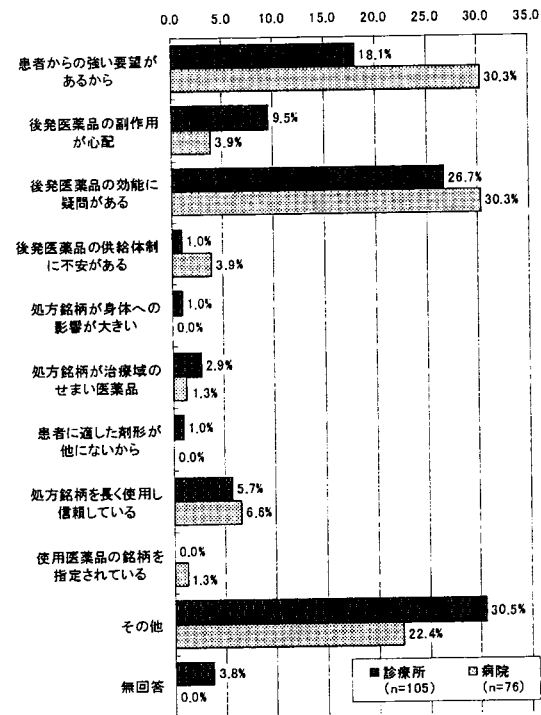
図表 82 一部の医薬品について後発医薬品への「変更不可」とするケースで最も多いもの（医師ベース）



図表 83 一部の医薬品について「変更不可」と記載した処方せん枚数の割合（医師ベース）



図表 84 一部の医薬品について「変更不可」とする理由（医師ベース、単数回答）



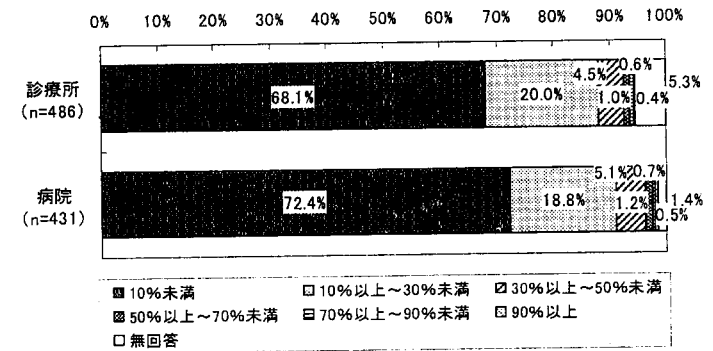
(注)「その他」には、複数の選択肢に○がついている回答が含まれる。その内訳は、以下のとおりである。

その他の記載内容の内訳

	診療所	病院
患者からの強い要望があるから	7件	4件
後発医薬品の副作用が心配	8件	3件
後発医薬品の効能に疑問がある	10件	8件
後発医薬品の供給体制に不安がある	4件	3件
処方銘柄が身体への影響が大きい	1件	2件
処方銘柄が治療域のせまい医薬品	1件	1件
患者に適した剤形が他にないから	1件	2件
処方銘柄を長く使用し信頼している	5件	9件
使用医薬品の銘柄を指定されている	0件	2件
その他	5件	5件
未記入	5件	2件
合計	32件	17件

11) 後発医薬品について関心がある患者の割合

図表 85 外来患者のうち、後発医薬品について関心がある（医師に質問する、使用を希望する）患者の割合（医師ベース）



図表 86 後発医薬品について関心がある患者数の変化（1年前と比較して、医師ベース）

